

科目名	Web開発基礎							年度	2026
英語科目名	Fundamental Web Development							学期	後期
学科・学年	ネットワークセキュリティ科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	岩崎		教員の実務経験	有	実務経験の職種	システムエンジニア			

**【科目の目的】**

Webサイトの仕組みを理解し、Webブラウザで動作するフロントエンドプログラミングの基礎を学ぶ。  
HTMLを使用した文書構造の定義、CSSを使用したレイアウト設定、JavaScriptを使用した動的サイトの作成法を学び、Webページの作成法やバックエンド側との連携を想定したプログラミング法を学ぶ。

**【科目の概要】**

Visual Studio Codeもしくはテキストエディタをインストールし、開発環境の設定を行い、Webブラウザを利用してHTML、CSS、JavaScriptプログラミングを学ぶ。

**【到達目標】**

HTML5、CSS3、JavaScriptなどのWebのしくみを体系的に理解し、Webコンテンツの作成方法および環境構築方法を具体的に理解できるようになることを目標としている。また、実習課題でWebコンテンツを作成し、発表することでプレゼンテーションに必要な見せ方、パフォーマンス、表現力を身につけ、就職活動やその後の社会活動で活かせるようにする。

**【授業の注意点】**

定期試験結果に加え、自ら積極的に学習する姿勢を評価する。具体的には授業中の積極的な発言、質問、また、HTML5プロフェッショナル認定試験Level1などの資格合格、自主的なWebサイト作成、各種コンテスト出品などの実績を見る。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	HTMLの特徴や用途を理解し、他者に教えることができる	HTMLの特徴や用途を理解し、他者に説明することができる	HTMLの特徴や用途を理解している	HTMLの特徴や用途をある程度理解できた	HTMLの特徴や用途を理解していない
到達目標 B	CSSの特徴や用途を理解し、他者に教えることができる	CSSの特徴や用途を理解し、他者に説明することができる	CSSの特徴や用途を理解している	CSSの特徴や用途をある程度理解できた	CSSの特徴や用途を理解していない
到達目標 C	JavaScriptの特徴や用途を理解し、他者に教えることができる	JavaScriptの特徴や用途を理解し、他者に説明することができる	JavaScriptの特徴や用途を理解している	JavaScriptの特徴や用途をある程度理解できた	JavaScriptの特徴や用途を理解していない
到達目標 D					
到達目標 E					

**【教科書】**

30時間アカデミック Webデザイン

**【参考資料】**

**【成績の評価方法・評価基準】**

課題 70% 学習内容の理解度向上と知識の定着を目的とした課題によって評価する。  
平常点 30% 積極的な授業参加度や課題の提出状況によって評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		Web開発基礎			年度	2026
英語表記		Fundamental Web Development			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	開発環境を構築する	Webサイトの仕組みの理解と環境構築ができる	1 Webサイトの仕組み	Webサイトが表示されるまでの動きを理解する	3	
			2 環境構築	プログラミングに必要な環境が構築できる		
			3 HTMLの基本	HTMLの基本知識を理解する		
2	HTMLの主な要素 1	HTMLの主な要素を理解する	1 見出しと段落	見出しと段落が作成できる	3	
			2 強調	文字列の重要度を表現できる		
			3 意味付け	文字列に意味付けができる		
3	HTMLの主な要素 2	HTMLの主な要素を理解する	1 文字の表現	ふりがなや上付き、下付き文字が使用できる	3	
			2 リスト	リストの使用ができる		
			3 画像の表示	画像が表示できる		
4	HTMLの主な要素 3	HTMLの主な要素を理解する	1 ハイパーリンク	ハイパーリンクを理解し、使用できる	3	
			2 アウトライン	文章の階層構造を理解する		
5	HTMLの主な要素 4	HTMLの主な要素を理解する	1 フォーム	フォームの作成ができる	1	
			2 課題作成	HTMLを利用し、簡単なWebページが作成できる		
6	CSSの基本	CSSの基本を理解する	1 CSSの概要	CSSの用途を理解する	3	
			2 CSSの書式	セレクタやプロパティの書き方がわかる		
			3 フォント 1	フォントに関するプロパティを使える		
7	CSSの主なプロパティ 1	CSSの主なプロパティを理解する	1 CSSの記述場所	CSSファイルの作成と利用ができる	3	
			2 フォント 2	フォントに関するプロパティを使える		
8	CSSの主なプロパティ 2	CSSの主なプロパティを理解する	1 文字の飾り付け	下線や取り消し線を表示できる	3	
			2 文字の表示位置	文字位置を指定できる		
			3 背景の指定	背景画像が設定できる		
9	CSSの主なプロパティ 3	CSSの主なプロパティを理解する	1 ボックスモデル	ボックスモデルを理解する	3	
			2 余白と枠線	ボックスモデルの余白と枠線を理解する		
			3 タイプの切り替え	ボックスタイプの切り替えができる		
10	CSSの主なプロパティ 3	CSSの主なプロパティを理解する	1 フロート	ボックスの位置を移動できる	3	
			2 テーブル	HTMLのテーブルタグを理解する		
			3 マルチカラム	マルチカラムレイアウトを使用できる		
11	HTMLとCSSの課題	課題を作成し、理解を深める	1 課題作成	HTMLとCSSを連携させたWebページが作成できる	1	
12	JavaScript 1	JavaScriptの基本的な使い方を理解する	1 JavaScriptの概要	JavaScriptの用途を理解する	3	
			2 変数	変数を使用できる		
			3 分岐	if文を使用して処理が分岐できる		
13	JavaScript 2	JavaScriptの基本的な使い方を理解する	1 繰り返し	繰り返しを使用した処理が作成できる	3	
			2 関数	関数の作成と使用方法を理解する		
			3 配列	配列の使用ができる		
14	JavaScript 3	JavaScriptの基本的な使い方を理解する	1 時間の取得	日時情報を取得し、利用できる	3	
			2 組み込みオブジェクト	組み込みオブジェクトを確認する		
			3 DOM	DOMの用途を理解する		
15	jQuery	jQueryの使い方を理解する	1 環境構築	jQueryが使用できるように設定できる	1	
			2 jQuery	jQueryを使ったプログラミングに触れる		
			3 課題作成	総合課題を作成し、理解を深める		
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他						
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった						
備考 等						